

るうてる

2006年

2月号

 No.698

総会に向けて<議長インタビュー>

2006年5月、日本福音ルーテル教会は全国総会を迎えます。宣教方策21(PM21)の具体案が提案され、討議されます。その年頭にあって総会議長・山之内正俊牧師にお話をうかがいました。

新年を迎えて議長としての所信

まず、今世の中の動きすべてに対して、閉塞感が漂っているのを感じます。特に命を尊重しなければならぬという思いが希薄化している危機的状況を感じます。そういう中であって、私たち、喜びなさいという神様の言葉を大事にしたいと思います。

どんなに人間の世界が暗く展開しようとも、私はそれを明るく導くという神様の強いメッセージがそこにあると思うんです。2006年の初めに当たって、総会議長として、そういう気持ちでこの日本福音ルーテル教会が一年を送ることができればと思います。第21会期の2年間について

罪の赦しによる救い これは既に、神さまの側からはなして終わられているわけですから、それを一人ひとりに現実化していくことが教会が教会として存在する意味だと思います。その現実化をいかに力強く進めるか、それがいつの時代にあっても、教会の課題であると思うんです。そういう意味で、教会が持っているメッセージをいかに一人でも多くの人に伝えるか、それがこの2年間、日本福音ルーテル教会が取り組んで来たことです。

総会に提案すること

「信託者制度の具体的な実施計画」「新信徒宣言」「教師のための研修計画」と教師のレビュー制度、教会共同体構築案が主なものとして、提案されます。

特に教会共同体について一言申し上げますと、イエス様が、その宣教の第一声として、時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさいとおっしゃったように、私たち教会は福音の現実化の発端である悔い改めてということ、このことに焦点を絞って活動していかなければならないと思います。人に悔い改めて起こしていくということ、これが教会の第一の課題だと思っております。それを抜きにして何をやっても、教会が教会としてやるべきことをやることが出来ないと、人に悔い改めて起こしていくという観点から教会を見直し、われわれの体制が整っているかどうかを最終的に結果、教会の力を教会の外に向けて発揮するために教会の再編成を行うことを緊急の課題として取り上げました。その教会再編成の一つとして、教会共同体という新たな概念を導入し、教会の力を結集して、教会の外に福音を力強く発信したいと思っております。何と言っても、より多くの人に福音を自分のものにして頂く

ことが教会の目的だと思っております。ビジョン

まず、われわれは、イエスキリストの十字架と復活によって、天国を既に自分ものにしていくんだという、その確信から来る喜びを共有したいと思えます。そして、未だこの喜びを知らない人にどうしたらこの喜びを伝えられるか、というところで努力しているのが、私たちの教会としての歩みだと思えます。この喜びを知らない人がいるから、何より、神さまご自身が悔い改めておられる。だからそういう人たちにこの喜びを伝えて、この喜びを分かち合おうじゃないか、という呼びかけをしたのです。喜びを分かち合えば半分になるのではなく、まさに2人で喜びが倍になるんです。そういうことをルーテル教会員として共に経験したいと思えます。その一点が難し進められていけば、教会の運営について何も心配は要らないと思えます。どんどん洗礼を受ける人が出てくるでしょう、喜んで自分のすべてを神さまにささげますという人が増えてくるでしょう。その結果として、教会が最も収益事業をしなくて済むようになっていくでしょう。

「人はなぜ生きるの」と、子どもたちが大人に真剣に問うています。誰が、この子どもたちを満足させる答えをもっているのでしょうか。この問いに代表される今日の閉塞感を、イエスキリストの十字架と復活によって天国を既に自分ものにしていくことを確信している私たちこそが打破し、この世が神様の愛によって司られていることを証ししていきたいと思えます。そのような証しを力強くできる教会こそ私のビジョンです。将来像です。

PM21を通して、変わること

PM21が進められることによって、まず何よりも私たち教会員の意識が、自分のための神を求めるところから、神さまのための自分であることを喜びへと変えられていくことが狙いです。神さまのための自分として生きる喜びが分かり、そういう喜びを味わって、そういう喜びを味わった人たちの力が結集されて、今まで何となく伝わって、いかなかったこの福音が、より力強く伝わっていく、そういう喜びを共に味わうことのできる教会になっていきたいと思えます。一言で言えば、伝道する喜びが味わえる教会の出現です。神様の期待に応えて行きましよう。



教職授任按手式礼拝

2006年度 日本福音ルーテル教会 教職授任按手式礼拝

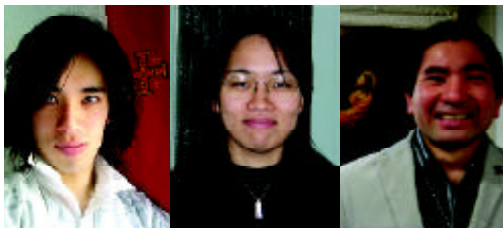


場所：宣教百年記念東京会堂（東京教会）
日時：2006年 3月12日（日）午後7時より

司祭長 関野和寛（札幌野幌教会出身）
西川 晶子（大津教会出身）
花城 裕一郎（神学院教会出身）



今年も3月に教職授任按手式が執り行われ、3名が按手を受ける予定です。新しい牧師誕生の瞬間の証人として、どうぞご参集ください。



(写真左より)関野和寛神学生、西川晶子神学生、花城裕一郎神学生

返しきれないほどの恵みを受けた。きっと僕はこの日の為に、人々に、キリストに仕えるために生まれてきたんです。
関野和寛（むさしの教会出身）

気付くと退路が断たれていました。主イエスとともに、前に向かって進むのみです！よろしくお祈りいたします。
西川晶子（大江教会出身）

主の恵みが少しでも多くの人に届けられるために、この人生をお捧げします。主よ！どうか私を用いて下さい！
花城裕一郎（修学院教会出身）

CONTENTS

目次

- 1 総会に向けて議長インタビュー
教職授任按手式礼拝
ルターの街から
- 2 牧師の声・信徒の声
求道者の旅 11. ケネス・J・デール
- 3 聖研11. 幸せは子どもの世界から
PM21「総会に向けて」
- 4 議長コラム、宣教する教会
連帯献金報告、FAX 番号のお知らせ
ティーンズキャンプのお知らせ
集計表提出のお願い、訂正

福音版

- 1 「バイブルメッセージ」失敗は成長のもと」
- 2 聖書人物伝 11「カインとアベル」
ここに寄り添って心が元に戻るには
たるこままの子育てブログ



ルターの街から

2004年のことです。ルターハウス（記念館）に大勢の観光客や研究者が来ますので、裏庭にコーヒーショップを作ろうと、整地をはじめましたら、古い石や陶片が出てきました。掘ってみたら大きな地下室がありました。掘め戻して、2005年に国と州で60万ユーロの予算をつけ、専門の考古学者による発掘が行われました。これは、もと修道院の地下室でしたが、ルター家の食料貯蔵庫と台所であったろうということになりました。

こうして今、ルター記念館の庭から、奥さんの名をつけた、ケーテの台所に入れます。カタリーナが家計簿をつけている模型などもあって、楽しい見学ができます。

ルター家には常時40人ほどの学生が下宿しており、また宗教改革を学びに諸国から人々が来て、ほとんどルター家に泊まっています。カタリーナは畑を作り、ブタ、鶏、牛を飼ひ、エルベ河から魚を取って来させていたようです。この広い台所と貯蔵室で、50人、60人のまかないができたのだと、納得できます。

1月号訂正 メランヒトンがヴィッテンベルクに来たのを1521年としましたが、1518年です。な彼が按手を受けたことは定説ではありませんので、取り消させていただきます。(森)

森 優もりまさる / ルターシュタット・ヴィッテンベルク、ルター研究所(役員)
*ルターセンター www.luther-zentrum.de

Information — 広報室よりお知らせ

福音版 教会案内 版下作成 します。

福音版を別途配布して下さっている教会の案内欄の版下を広報室で作成します。500部以上配布している教会は無料、499部以下の教会は1種あたり¥3,000です。詳しくは広報室・商管まで。e-mail koho04@jelc.or.jp FAX 03-3260-1948

るうてるモニター募集中

るうてるでは、定期的にアンケートにお答えして下さる、読者モニターを引き続き募集しております。詳しくは広報室までメールもしくはFAXにてご連絡ください。締め切りは2月24日です。

FAX 03-3260-1948 e-mail ruuteru@jelc.or.jp

発行所 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
〒162-0842 電話03-3260-8631
日本福音ルーテル教会事務局広報室
振替口座 00190-7-71734
ホームページ <http://www.jelc.or.jp>
E-mail jelc@jelc.or.jp
発行人 徳弘浩隆 tokuhiro@jelc.or.jp
印刷人 精文堂印刷株式会社 (定価1部40円)



東教区 スオミ教会 牧師
PaaVo・ヘイッキネン

献身

～神の内なる声を聞いたとき～

Paayo HEIKKINEN
Pastor <牧師の声>

牧師になる前は何かを
考えていましたか？

牧師になる前フィン
ランドで高校卒業と同
時に大学入学資格統一
試験を受け、ヘルシンキ
大学で学びその後ヘル
シンキ管区で按手を受
けました。これまで妻と
共にSLEYの宣教師
として働いていて3人
の娘がいます。

牧師になろうと思われ
たのはどんなきっかけ
ですか？

私は幼少のころに洗
礼を受けました。しか
しやがて幼いころの信
仰は離れていき、世俗の
ものが私の心を占める
ようになり、教会から
離れていったので
す。20歳になった時、
信仰を通してイエスと向
き合うことになりました。

た、イエスは私に新しい
命を、将来を、希望を与
えてくれました。私の罪
が赦されたのです。それ
が私の人生の大きな転
機となりました。聖書を
勉強するようになった
のです。聖書に、驚くべ
く新しい現実が開けた
のです。イエス・キリス
トだけが、人間を罪か
ら死から、悪魔から救
い出してくれると信じ
るようになったのです。

牧師になってよかった
と思つことはどんなこ
とですか？

牧師の仕事で素晴らしい
ことは、永遠の命まで
導く言葉を証すること
です。もう一つは、福
音の一部を絶えず担
つていくことです。

私は40年近く聖書を
勉強しています。ここま
での恵みは、計り知れ
ないものです。いかに私
が弱く罪深い者である
かを、み言葉の光の下
で同時に、神の善性とイ
エスキリストにおける
恵み深さを聖書は教え
てくれるのです。

これからのことをな
されたいですか？

それは、イエスの死
の苦しみに十字架の死
復活の偉大な意味を、
より多くの人が信仰に
よって学べるように、
福音を宣べ伝えたいと
思つています。

イエスは自分自身につ
いて、わたしは道であり
真理であり命である、
(ヨハネ14章6節)とい
つておられます。私の教
えと証で聞く人をこの
イエスの下へ導く助けが
できたいと思います。

私は父が戦死したため、
母がちゃんとした教育を
してくれなかったというこ
とで、地元藤沢のカトリッ
クの聖園女学院の幼稚園
に先ず入れてくれました。
その学校は小学校、中学校
高校とエスカレーター式
でしたので、そのまま通
いました。そこで神様を知
りました。

牧師の声・信徒の声

インタビュー—2月

MURAKAMI Masae

<信徒の声> Layperson



東教区
板橋教会 信徒

むらかみ まさえ
村上 雅江

～教会の宝石を捜して～
信徒

受洗は、中川先生の時です。
1992年2月2日になり
ます。ですからかれこれ十
四、十五年になりますね。

そうすると、板橋が
最初の教会ですか？

私は父が戦死したため、
母がちゃんとした教育を
してくれなかったというこ
とで、地元藤沢のカトリッ
クの聖園女学院の幼稚園
に先ず入れてくれました。
その学校は小学校、中学校
高校とエスカレーター式
でしたので、そのまま通
いました。そこで神様を知
りました。

クリスチャンホームで
はなかったんですね

そうですね。でも結果的には
祖父も、祖父の父たちもキ
リスト教には畏敬の念を持
つたので、嫁ぎ先の父
もそうだったんです。

いま自身の「家族では
クリスチャンは一人だ
けですか？

いえ、昨年亡くなった

母も、主人の母も洗礼を
この教会で受けまして、
亡くなった主人も病床洗
礼をいただきました。

教会のすぐ近くにお住ま
いになられ、近隣の教会
のサポートや牧師ご家
族へ本当に良いお働きを
いただいておりますが、
近くにお住みで良いこと
悪いことってありますか？

いま考えれば、とても
有り難いことで心から
感謝しております。きつ
と神様は私が悪い子だ
から近くに住ませ、教
会生活を導いて下さつ
ているんだなと感じて
おります。

教会のご奉仕は何か
されてますか？

そうですね。出来ることだ
けなのですが、牧師一家の
不在の時には教会の「ミ
シヤ、主婦としてできる働
きをしております。

この地域で教会の評判を
一番お耳にされると思
いますか？

以前、教会の前のマン
ションにベットの火葬場
ができて、この地域の
地域で大問題となりまし

た。その時、牧師のご了解
を得て、教会を業者との
折衝の会場に提供してい
ただきました。そこで、初
めて教会に入られた方々
が殆どで、あらためて教
会のことを知っていただ
くよい機会になりました。
その後、数人の方は今
でも教会に来て下さつて
ますね。まだ受洗には
至ってませんが。

聖書の中の好きな箇所は
どこですか？

聖書は、交代で礼拝の中
で聖書朗読のご奉仕をさ
せていただいております。
いつも相応しい「み言葉」を
いただき、力を与えられ
感動しています。全ての
箇所が好きです。

板橋教会についてど
う思いますか？

東京のルーテル教会で
は一番小さな教会です
が、ここに教会があるか
ら、神様がいらっしゃる
から訪ねてくる方がいて
救われる大きな恵みを
感じる教会ですね。私も
この教会に加われ心から
感謝しております。

求道者の旅

*「求道者の旅」より抜粋

A SEEKER'S JOURNAL

第11回 「御言葉」の真の意味は何でしょう？



ケネス・J・デール
ルーテル学院大学名誉教授
引退宣教師

「御言葉」の真の意味は何でしょう。
先月のコラムで、キリスト者としてどのように生
きるかについて考えました。ルター派として「御言
葉」を信じ「御言葉」によって生きる以上に重要な事
はないでしょう。私が堅信の分級に参加していた時、
小教理問答の説明のQ&Aの中に次のような文があり
ました。

Q. 聖書とは何ですか。

A. 聖霊の息吹を受けた預言者、福音書記者そして使
徒たちによって書かれた神の御言葉です。

ある伝統は、神の直接的無謬の啓示として聖書を見
ますが、他の伝統はこの見方を否定します。A
Seeker Journal からこの主題に関する論考をいくつ
か紹介しましょう。

大きな展望

聖書は人生が何であるかという大きな展望を与

えてくれます。それは人生の重要な方向性、全体的な
視点を提供してくれます。私たちは聖書から深い洞
察を探し求めるべきです。例えば21世紀における
生き方の戦略に関する実際的な指示を期待すべき
ではないでしょう。

聖書は決して「なに」「いかに」を意味する書物では
ありません。それはただ「なぜ」の書物です。この地球
という惑星に私たち人類が生を受けた究極的理由
と目的を与えてくれますが、「いかに」創造されたか
について答えようとしているわけではありません。
「いかに」「なに」は日々私たちが熟考すべき事です。
神様は宇宙の科学的探求をするために知恵を与え
て下さいました。

マニュアルではなく詩を読む精神の中に、聖書に
近づくための最善の道があります。

神の御言葉とは

「神の御言葉」は、通常聖書と同等視されます。しか

し、私はあえて異なる定義を試みたいと思います。
神の御言葉とは、聖書と呼ばれている昔の書物の言
葉ではなく、生ける神の霊から絶えず聞く事ができ
るものです。これが正しいなら、聖書は学術的研究に
よって知る事はできません。聖霊が私たちに臨む事
を信じ、心静かに、崇敬の念を持って耳を傾ける事
によって知覚できるのです。

聖書を活用するためのいくつかの技法

聖書が単なる史実、宗教的思想の本である以上の
何かであるためにはどのように読む事ができるで
しょうか。経験的に二つの「技法」を挙げてみます。

- ・聖句を神と己の対話としての祈りとして置き換えてみます。
- ・聖書にキーワードを見つけて、マントラのように繰り返し唱えてみます。

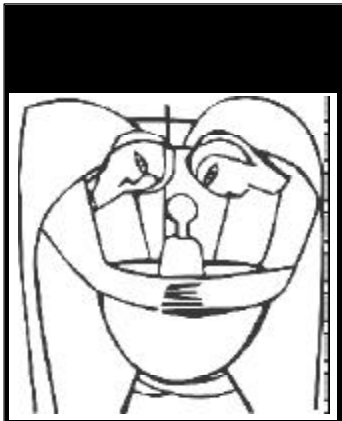
(翻訳: 上村敏文)



「家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた」

マタイ福音書 2章11節

異邦人である東方からの占星術の学者たちが、幼子イエスを訪ねた出来事は、キリストは世界中の人々のためにお生まれになったことを象徴するとして、教会はこの時期を顕現節として守ってきました。彼らがベツレヘムを訪ねた際、幼子イエスをひれ伏して拝み、黄金、



聖書研究

11 幸せな子どもの世界から

文 賀来周一

乳香、没薬を献げた。聖書は告げます。

幸せを求める贈り物

通常、贈り物といえば、お礼であるとか、「褒美」だとか、場合によっては見返りを期待することだとしてあるでしょう。しかし彼らの贈り物はお礼や「褒美」とは無縁です。見返りを期待するならば、権力者へ口舌大王へ贈り物をする方が、よほどメリットがあったはず。なにしろ見ず知らずの海のものとも山のものともしれぬ赤ん坊に最高の贈り物を差し出

す。であれば、お礼や「褒美」ももちろん無縁。見返りひとつ貰えるはずもないとあれば、この世の常識とはかけ離れています。とはいえ、この出来事はクリスマスへの贈り物に聖書的な意味をもたらし、ことになりました。宗教学者中沢新一は、クリスマスへの贈り物は現代の社会の中で人が見失っている幸せを求めていることを表わすと言います。現代社会は貨幣経済の社会、この社会は人々の生活に不幸の影を濃く落とし込んでいます。もしこの社会の中で幸福になろうとすれば、社会の仕組みを巧みに利用する知恵と力がある。そのためには賢くな

ならないのです。そのためには、クリスマスへの贈り物は、子どもに与えられなければならない。子どもは大人が生きている貨幣経済の仕組みの中で生きていないから。彼らは贈り物を貨幣価値に換算しない世界に生きることができません。また贈り物に付いて回る代償や対価を考へることもありません。彼らは大人が貨幣経済の社会の中で必要だと思っている「賢さ」の世界とは別の世界に住むことができます。贈り物は子どもにとって貨幣経済の社会が賢く生産した「モノ」ではないのです。「モノ」にしてしまえば、もはやそれは親たちがお金で買ってきたものであり、どこかのデパートで売っていた「モノ」になってしまいます。所詮賢さの所産としての「モノ」であれば、どんなに高価であっても貨幣経済がもたらす不幸の影を宿していません。

贈り物が「賢さ」の所産としての「モノ」でないためには、サンタクロースが空からやって来て、煙突を通じて届けられなければならないのです。言い換えれば、クリスマスへの贈り物が象徴する幸せは、大人たちがすっかり慣れ切っている貨幣経済の中で「モノ」につきまとう価値観をすっかり否定して、まったくちがった形でやってくるのだということ。子どもは世界が表わしてくれていることになり。人は究極の幸せを探す。実をいうと、大人は貨幣経済の社会が要求する「賢さ」という疫病神に少々うんざりしています。ですから、クリスマスにな

集中連載 総会に向けて.....

総会に向けて各委員長にお話をうかがいました。今月はP1、P2委員長です。

P1(次世代伝道の育成)委員長 立野泰博



1. 現在まで取り組んできたこと
TNG(次世代宣教委員会)を中心に、幼児から青年・超青年までのつながりを構築してきました。それぞれの部門にスタッフを置き、部門ごとに必要な働き、とくにキャンプなどをとおして信仰の継承と宣教に力をいれてきました。また、部門ごとに宣教グッズを作成し、流布につとめてきました。

これからも、堅信教育のための教材の開発、各世代のキャンプ・修養会の充実をはかっていきたいと思っています。

2. 総会に提案されること

提案することはありません。お願いがあります。それは次世代宣教に参加してほしいということです。いまTNGサポーターを募集しています。この働きのための献金だけでなく、折り、各個教会での受け入れなど、

どのような形でもいいですから、関わりをもっていただきたいことをお願いするつもりです。また、TNGが製作する宣教グッズをぜひ用いていただくことをお願いしたいと思います。

3. それはどのような変化をもたらしますか
もっと、関心をもっていただくことによって、この働きが一部の働きではなく、ルーテル教会全体で取り組む働きとなることを期待しています。また、教会の未来を真剣に考え、これからのルーテル教会を受け継いでいく次世代のために、いまできることをしていきたいと考えています。教会内にいる次世代のメンバーが、生き生きと教会生活を共にできるように変化していけたらと願っています。

4. 総会で議論してほしいこと

現在のTNGの働きにかんして、ご意見や要望を聞きたいと思っています。また、どうしたら次世代が教会内で受け入れられるか、TNGグッズをどのように用いていくか、次世代宣教についての考えなどを議論していただければと思います。

P2(証し奉仕する信徒)委員長 齋藤末理子



1. 現在まで取り組んできたこと

P2部門は「証し奉仕する信徒になる」をスローガンに、福音宣教・教会形成の主体的な担い手として信徒とその働きを捉えます。活動としては、受洗後の信仰養成プログラム要請の声に応じてLAOS(神の民)講座(創刊号も含め全9巻。総会までに発行予定)を刊行。現在全国の教会で学習と分かち合いがなされています。また信徒のあり方を学び、ともにその使命と働きを確認することを願って「信徒論」に取り組みました。学習会や「私の信徒論」の発表などを経て「信徒宣言21」を草案、広く全国にフィードバックを頂きつつ総会での採択を目指しています。そして、長い間討議されてきた「信徒説教者制度」の実現に向けては委員会が発足し、教区や神学校の協力を得ながら具体的な養成カリキュラム作りも進められています。

2. 総会に提案されること

各教会や地区でLAOS(神の民)講座の更なる活用とその分かち合いの推進をお願いするとともに、「信徒宣言21」案の採択を提案して、福音宣教に召されている信徒の使命と働きを共有のものとしたいと願っています。また、「信徒説教者制度」実施に関する提案も行われる予定です。

3. それはどのような変化をもたらしますか

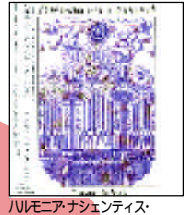
これまでP2委員会が発信してきた事柄が、徐々にですが全国の教会に浸透し始めていることを実感しています。特に「信徒宣言21」草案に対しては全国9名の方々から様々な声を頂き、それを昨年「うてる」紙上で分かち合うことができました。総会に向けて更に多くの意見が交わされますように。その中で、福音宣教という素晴らしい働きを神様から託されている私達が深い喜びをもってその使命を受け止め、賜物を捧げて宣教に参加しよう! という声が各地で湧き上がることを願っています。

4. 総会で議論してほしいこと

PM21の目的である「宣教する教会」形成を実現するために、信徒の持つ力や賜物をどのように活用してゆくべきかを、制度の改革、意識の改革の両面から議論する必要があります。各教会・教区の現在の状況下でどのような取り組みが可能であるか、具体的に積極的な討議を期待しています。

宮崎教会ではパイプオルガンが設置されていることや日笠山吉文牧師が音楽に長けていることもあり、音楽に関する話題に溢れています。

宮崎教会のオルガニスト松波久美子氏はドイツブレーメン国立芸術大学大学院教会音楽科を卒業後、ドイツ教会音楽家資格では最高のAタイプロムを取得し、ブレーメン市福音ルーテル教会並びにエムテン市福音改革派教会で音楽監督を務めました。2年前に帰国し、現在では宮崎教会の音楽をほじめ、演奏者の育成、国内外



ハルモニオ・アシエンティス・ムンディ(エドアルド・ベロツティ)

宮崎教会

各地の動きから 宣教する教会

今宮崎教会は音楽による福音宣教に取り組んでいます。

での演奏会にも多数招待されています。今回同氏の企画編集により宮崎教会のオルガンを活用してのCDが完成しました。演奏者、指揮者、日笠山牧師の指導のもと、宮崎教会で続けられました。今秋モソリストにプロを迎えて、同合唱団による演奏会が計画されています。

合唱団は市民クリスマス合同聖歌隊をその前身としています。合唱団のほかにオーケストラも加わっての練習が、指揮者、日笠山牧師の指導のもと、宮崎教会で続けられました。今秋モソリストにプロを迎えて、同合唱団による演奏会が計画されています。



岡山教会

岡山教会

皆様のお祈りとお支えにより、祝福のうちに献堂1年目の歩みを迎えることができました。昨年11月には、新礼拝堂が平成17年度岡山市まちづくり賞をいただき、教会員設計者施工者ともに喜びをかみ締めることも、この建物が福

音宣教の中心地域との交流文化の拠点としての場として用いられるよう大きく期待されています。改めて思いを熱くしました。この年末年始もクリスマススイフコンサートクリスマス主日そして先月行われた「ニューイヤークンサート」と大きな行事が続き、そのたびに教会にあらんばかりの人が集ってくださり、新しい方々が教会に足を踏み入れてくださるのには本当に嬉しき限りです。もちろん岡山教会は小さな群れであり、その伝

道のため 予算には限りがあります。そのため西 教区の伝道支援金をいただいたり、宣伝のために宣 教室のクリスマス用チラシポスターをたくさん注文させていただいたり、地元のマスコミとの協賛企画にしたり、口コミで知人を誘ったりと周囲の温かい支援と自分たちの工夫で与えられたチャンスを最大限活かすをモットーに教会員一同励んでいます。

春の全国ティーンズキャンピング申込受付開始!

恒例となりました春の全国800アイ・ビー・ブイ・ティーンズキャンピング。信仰について語る日程等が決定し、参加申し込みを受け付けています。今年度の春キャンは3月28日(火)〜30日(木)の3日間、も送り出してください。詳しくは各教会掲示板のポスター、TINNGのホームページをご覧ください。

テーマは「Believe」を覚てください。

集計表提出のお願い

本教会提出の集計表を期日までに提出ください。集計表を提出していただき、集計が遅れますと全体の集計ができなくなり、関係省庁への報告にも影響が出ます。また、報告書は配布しました。電子メールでの提出をいただきます。事務作業の軽減ばかりでなく、間違いを防ぐことにもなります。

報告書と共に、教会総会資料をお送りください。

提出期限 2月10日

訂正

お手元の教会手帳の住所録に誤記がありました。以下のとおり訂正します。

北海道教区事務所
〒064-0912
北海道札幌市中央区南一条西12丁目2の27札幌教会内
電話011-5619516

田園牧養センター
Den-en-uth@fpo1.odn.ne.jp
〒18-0008
一ツ市教会(郵便番号) 18-0008

狩野具男(異名) 福岡県
〒146-0094
内藤文子(住所) 146-0094
静岡県掛川市喜町3の4

フエロ・シブ・ディ・コソイ 母(父) 電話(番号) 電話078-85101494 769

関係者の皆様には、大変御迷惑をおかけいたしました。謹んでお詫びいたします。

また、前回掲載漏れの連絡をさせていただいたものに一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。正しくは左記のとおりです。

高宮 矩子
電話/ファクス共有番号 0963607587

「時は満ち、神の国は近づいた。マルコによる福音書」第15章第2月です。2月といえば、節分、季節の変わり目、時の変わり目です。

時を神様の目で見れば、今神様はどのような時を過ごしておられるのでしょうか。神様は「自身の愛の相手として人を創造されました。それは人の生きとしがいの宇宙の創造から始まり、光あふ(創世記)1章3節(1)神様の言葉で宇宙の創造が始まりました。第一の時、準備の時です。そして、よい人が創造されました。第二の時、始まりです。

第二の時、これは「歓喜の時」です。人は神様の愛に心奪われ、喜びの中に生きています。しかし、この歓喜の時の中で、人は神様に逆らいついに墮ちてしまいました。神様は即座に人類の救済を決定され、その業に着手されました。第三の時、始まりです。

この第三の時、これは「救済の時」といってよいでしょう。その救済の業は、神様の独り子が救い主となって地上に現れて下さったことにより完成しました。これが「時は満ちた」という意味です。第三の時、第四の時が始まりました。

ここで、神様は人を救うために必要な業を全て為し終えられたのです。神の国は来りました。神の国は来りましたが、神の国は近づいた。近づいたとはいっても、近づいたといふからには、まだ神の国が実現するまでには何かの要素が残っているという事になります。それは一体何なのでしょう。

それは神様ではなく、人がなすべきことです。人が神様がなされた救いの業を自分の救いの為として受け入れる。この神様の救いの業を受け入れることが信仰なのです。また、人の側でなすべきことが残っているから「近づいた」のです。

人がこの神様の救いの業を受け入れるには、既にそれを受け入れた人の働き掛けが必要。それは、この救いの実現が機械的な事業の伝達ではなく、人格的な真理の伝達によって行われるから。そして、そこに人は自由な応答が不可欠だからです。

今、神様はこの第四の時、宣教の時、働き掛けの時を過しておられます。私たちにその働きを委ねて、神様のこ期待にこたえたいものです。



(m-yananouchi@jelc.or.jp) 議長コラム

「今は、宣教の時」

連帯献金報告

2005年12月末現在の連帯献金について、次のご報告いたします。たくさんのご協力ありがとうございました。

2005年連帯献金	田熊本恵野野谷台呉大倫札幌
1 プラジラ伝道(30件)	北栄光 大阪名産屋めぐみ浜松
30万9700円	鹿島賀茂川大分岡山神戸東、
2 日米協力伝道(20件)	八王子 天守西宮小鹿宇土高
11万3900円	松川 室園新札幌三原沼津大
3 メコンカンボジア学校(19件)	江津高野高野高野高野高野高野
5万1900円	木箱崎小田原藤が丘都南博多
4 イラン・イラク・アフガン・パレスチナ難民(32件)	スズキ 松本 大森 静岡 帯広 阿久根 諏訪 玉名 岐阜 宇部 横須賀 鶴ヶ谷 八幡
52万4134円	鶴ヶ谷 八幡
5 世界宣教(66件)	婦人会
141万4933円	婦人会連盟 熊本市キリスト教連合婦人会 甲信地区宣教100年記念婦人会 保谷教会婦人会 静岡教会婦人会 小石川教会婦人会 広島教会女性会 熊本地区婦人会 大森教会婦人会 小倉教会婦人会 水保教会婦人会
3万79円	その他団体
7 スマトラ島沖地震(121件)	九州学院中 高校生生徒会ラハブ
402万84円	師講演会 礼拝献金 札幌ルター
8 災害緊急支援(138件)	学園めばえ幼稚園 こひび幼稚園
350万2990円	日本福音ルーテル社団 佐賀ルーテル学園 唐津ルーテル幼稚園 武蔵野教会 シャロンの会 大森ルーテル幼稚園 箱崎ルーテルC.S.アメリカルーテル教会 宣教師会 市川教会 小羊幼稚園 本郷学生センター 九州ルーテル学院
350万2990円	九州学院中 高校生生徒会ラハブ
350万2990円	師講演会 礼拝献金 札幌ルター
350万2990円	学園めばえ幼稚園 こひび幼稚園
350万2990円	日本福音ルーテル社団 佐賀ルーテル学園 唐津ルーテル幼稚園 武蔵野教会 シャロンの会 大森ルーテル幼稚園 箱崎ルーテルC.S.アメリカルーテル教会 宣教師会 市川教会 小羊幼稚園 本郷学生センター 九州ルーテル学院

1 プラジラ伝道	67万円
2 日米協力伝道	100万5840円
3 メコンカンボジア学校	19万7911円
4 イラン・イラク・アフガン・パレスチナ難民	48万4424円
5 新潟中越地震	58万9344円
6 スマトラ島沖地震	335万2094円
7 災害緊急支援	232万9286円

ファクス番号のお知らせ

名古屋めぐみ教会
ファクス
0528213531

電話番号とファクス番号が共有になりました。